



ライセンス管理ツール セットアップガイド

License Management Tools – Setup guide

# 目次

---

目次.....	1
1. インストール前の確認.....	2
1.1 ライセンス管理ツール本体の動作環境.....	2
1.2 以前のライセンス管理ツールがインストールされている場合.....	2
2. M-Draf ライセンス管理ツールのセットアップ.....	3
2.1 M-Draf ライセンス管理ツールのセットアップ前の注意点.....	3
2.2 M-Draf ライセンス管理ツールのセットアップ.....	4
3. オンラインアクティベーション（オンライン登録）.....	6
4. オフラインアクティベーション（オフライン登録）.....	7
5. オンラインリボーク（登録解除）.....	8
6. オフラインリボーク（オフライン登録解除）.....	9
7. ソフトウェアライセンスに関する注意.....	10
8. M-Draf ライセンス管理ツールのアンインストール.....	10
9. ご使用上の注意.....	11
登録商標/商標.....	11

# 1. インストール前の確認

## 1.1 ライセンス管理ツール本体の動作環境

M-Draf ライセンス管理ツールの動作環境は以下の通りです。

以下の条件を満たしていない場合、インストールが出来ない、もしくは動作が不安定になる等の問題が発生する恐れがあります。必ず動作環境を満たすシステムでご使用ください。

CPU	Intel または AMD のプロセッサ (SSE2 のサポートが必須)
OS	Windows 11 Pro / Windows 10 Pro 日本語 64Bit 版
パソコン本体	PC/AT (DOS/V) 互換機
Internet 環境	オンラインライセンス登録・解除時に必要



Windows 11/10 Pro 各バージョンの Microsoft 社による製品サポート終了後は動作保証対象外となります。

使用 OS が上記動作環境以外の場合はインストールが行われません。

アップグレードインストールによりセットアップされた OS は動作保証外となります。

## 1.2 以前のライセンス管理ツールがインストールされている場合

M-Draf 2022 シリーズ以前の旧バージョンがインストールされている場合には、旧バージョンをアンインストールしてから M-Draf ライセンス管理ツールのインストールを開始します。ただし、次の点に注意してください。

- インストールされているライセンス管理ツールをシステムからアンインストールし、そのまま新しいライセンス管理ツールをインストールするとライセンスの解除操作を行えません。
- 既にライセンス登録を行い、ソフトウェアセキュリティで動作している場合には、先にライセンスを解除(リボーク)してから旧バージョンのライセンス管理ツールのアンインストールを行います。

## 2. M-Draf ライセンス管理ツールのセットアップ

### 2.1 M-Draf ライセンス管理ツールのセットアップ前の注意点

1. ライセンス管理ツールのインストール画面は Suite Premium/Standard 版、Spirit 版、LT 版、すべて共通の画面となります。  
なお、本セットアップガイドでは Windows 10 Pro OS 上に Spirit 版ライセンス管理ツールのインストールを行う際の画像を使用します。
2. M-Draf ライセンス管理ツールのインストーラと表示されるプログラム一覧名は各製品によって次のように命名されます。

#### M-Draf Suite Premium

インストール実行ファイル名	setup_LicenseTools_MD3D_Pre.exe
プログラム一覧名	M-Draf 3D Premium ライセンス管理ツール
インストール先フォルダ (デフォルトの場合)	C:\Program Files\Mutoh\M-Draf 3D Premium LicenseTools

#### M-Draf Suite Standard

インストール実行ファイル名	setup_LicenseTools_MD3D_Std.exe
プログラム一覧名	M-Draf 3D Standard ライセンス管理ツール
インストール先フォルダ (デフォルトの場合)	C:\Program Files\Mutoh\M-Draf 3D Standard LicenseTools

#### M-Draf Spirit

インストール実行ファイル名	setup_LicenseTools_SP.exe
プログラム一覧名	M-Draf Spirit ライセンス管理ツール
インストール先フォルダ (デフォルトの場合)	C:\Program Files\Mutoh\Spirit LicenseTools

#### M-Draf LT

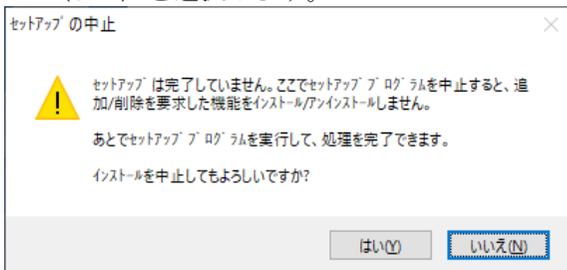
インストール実行ファイル名	setup_LicenseTools_LT.exe
プログラム一覧名	M-Draf LT ライセンス管理ツール
インストール先フォルダ (デフォルトの場合)	C:\Program Files\Mutoh\LT LicenseTools

## 2.2 M-Draf ライセンス管理ツールのセットアップ

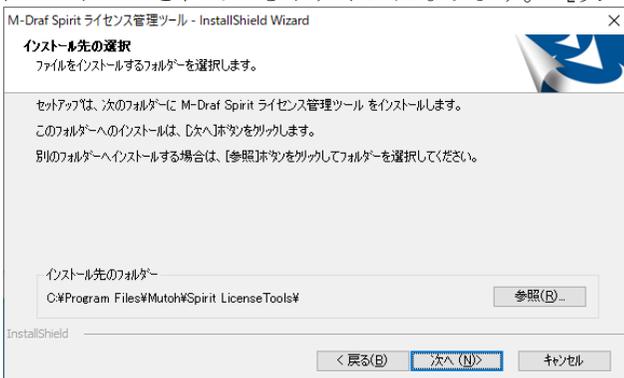
1. 「M-Draf [エディション名] ライセンス管理ツールの InstallShield Wizard へようこそ」のダイアログが表示されます。セットアップを継続する場合は [次へ] ボタンをクリックし 4. へ進みます。終了する場合は [キャンセル] ボタンをクリックし 2. へ進みます。



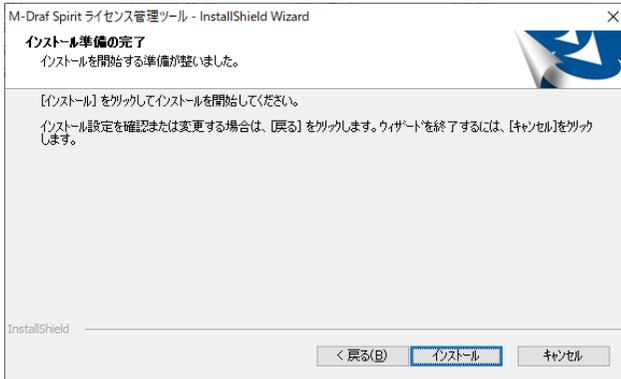
2. セットアップを終了する場合、再度確認のためのダイアログボックスが表示されます。セットアップを継続する場合は [いいえ] ボタン (1.へ) を、終了する場合は [はい] ボタン (3.へ) を選択します。



3. 「完了」 ボタンをクリックしてセットアップを終了します。
4. インストール先を設定します。デフォルトのインストール先ドライブ名は、Windows のインストールされているドライブになります。 [次へ] ボタンを押します。



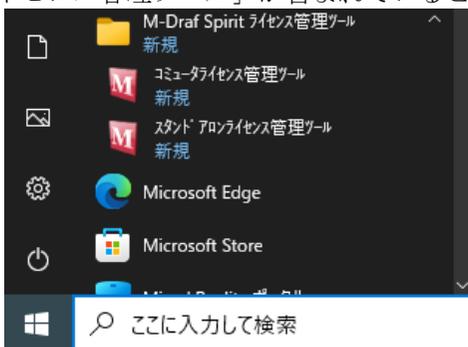
- インストール準備の完了が表示されます。「M-Draf [エディション名] ライセンス管理ツール」のインストールを実行する場合「インストール」を選択します。デフォルトのプログラムグループ名は【M-Draf [エディション名] ライセンス管理ツール】となります。



- InstallShield Wizard の完了メッセージが表示されますので、[完了] ボタンを押してインストール作業を終了します。



- スタートメニューのプログラムフォルダに【M-Draf [エディション名] ライセンス管理ツール】が表示され、「スタンドアロンライセンス管理ツール」と「コンピュータライセンス管理ツール」が含まれていることを確認します。

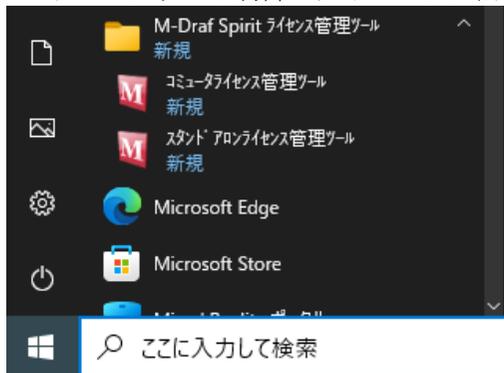


- ライセンス管理ツールのセットアップが完了しましたら、ライセンスの登録を行って下さい。Internet へ接続が出来る環境の場合には 3.オンラインアクティベーションの項目を参考にライセンスの登録を行ってください。Internet へ接続が出来ない環境の場合には、4.オフラインアクティベーションの項目を参考にライセンスの登録を行ってください。

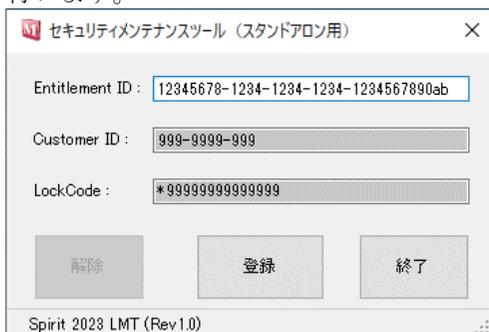
### 3. オンラインアクティベーション(オンライン登録)

Internet へ接続が出来る環境の場合には、下記手順にてアクティベーション（登録）を行ってください。

1. Windows のスタートボタンをクリックし、メニューより M-Draf [エディション名] ライセンス管理ツールのプログラムフォルダ内にある『スタンドアロンライセンス管理ツール』をクリックします。  
ユーザーアカウント制御のダイアログが表示された場合は『はい』を選択します。

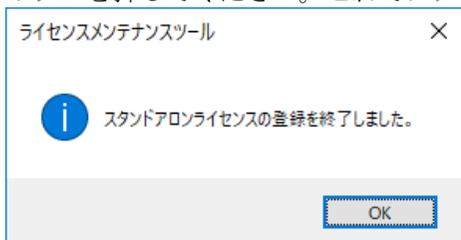


2. セキュリティメンテナンスツールが起動してきますので、Entitlement ID の項目に Entitlement ID を入力します。すると Customer ID が自動的に表示され [登録] ボタンが押せるようになりますので、登録ボタンを押してアクティベーション（登録）を行います。



※ 自動的に Customer ID が表示されない場合には、入力されている Entitlement ID に誤りがないかご確認ください。

3. アクティベーション（登録）が完了すると下記ダイアログが表示されますので [OK] ボタンを押してください。これでアクティベーション（登録）が完了になります。



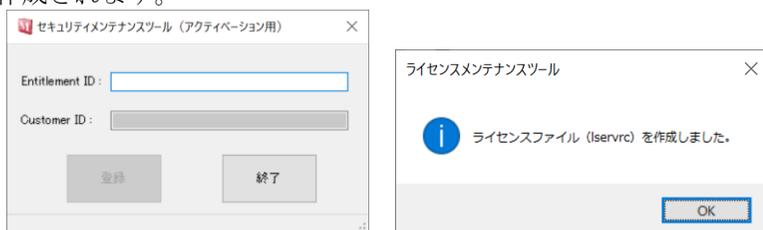
## 4. オフラインアクティベーション(オフライン登録)

M-Draf をインストールした PC が Internet へ接続が出来ない場合、社内に Internet へ接続が出来る PC があれば、その PC を使用してライセンスのアクティベーション(登録)を行います。

1. M-Draf ライセンス管理ツールのインストール先フォルダにある OfflineTools フォルダをフォルダごと、Internet に接続されていない M-Draf がインストールされている PC へコピーしてください。コピー先はデスクトップ等の任意の位置で構いません。また、同様に OfflineTools フォルダを、Internet に接続が出来る PC へコピーします。
2. M-Draf がインストールされている PC にてコピーした OfflineTools フォルダ内にある『LMTStd\_GetLockcode.exe』をダブルクリックし、起動してきたダイアログの[実行]ボタンを押してロックコード生成プログラムを実行させます。すると、ロックコード生成プログラムを起動させた場所に『lockcode』と言うファイルが作成されますので、このファイルを Internet に接続が出来る PC の OfflineTools フォルダに移動させます。



3. 次に、Internet に接続が出来る PC の OfflineTools フォルダ内にある『LMTStd\_Activate.exe』をダブルクリックし、起動してきたダイアログの Entitlement ID の項目にアクティベーション(登録)を行うための Entitlement ID 入力します。自動的に Customer ID が表示され [登録] ボタンが押せる様になりますので、[登録] ボタンを押します。アクティベーションツールを実行させた場所に『lserverc』ファイルが作成されます。



※ 自動的に Customer ID が表示されない場合には、入力されている Entitlement ID に誤りがないかご確認ください。

4. 手順 3.で作成された『lserverc』ファイルを M-Draf がインストールされている PC にて所定のフォルダへ移動させます。(上書きするか聞かれますので、上書きしてください) 通常、製品ごとの移動先フォルダは以下のようになります。

製品	『lserverc』ファイルの移動先
M-Draf Suite Premium	C:\Program Files\Mutoh\M-Draf 3D Premium\Application\suite\bin
M-Draf Suite Standard	C:\Program Files\Mutoh\M-Draf 3D\Application\suite\bin
M-Draf Spirit	C:\Program Files\Mutoh\M-Draf Spirit 20XX\Program
M-Draf LT	C:\Program Files\Mutoh\M-Draf LT 20XX\Program

※上表のXXにはバージョン名が入ります

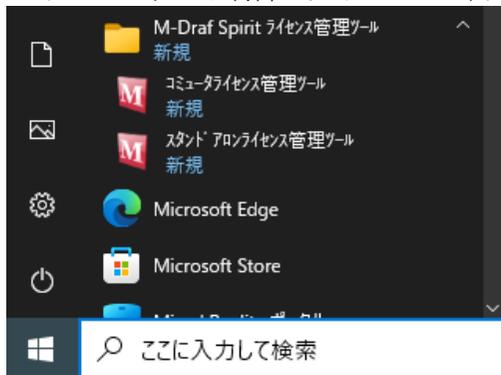
5. 最後に、M-Draf の起動アイコンをマウスの右ボタンで選択し、[管理者として実行]を選択し M-Draf を起動させ、正常に起動が出来ましたらこれでオフラインアクティベーションが完了になります。

## 5. オンラインリボーク(登録解除)

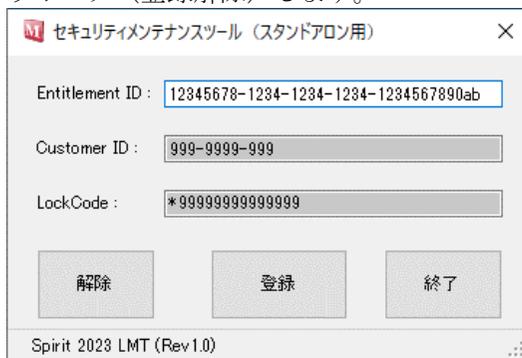
Internet へ接続できる環境でアクティベーション（登録）を行った場合には下記の手順にて、M-Draf のライセンスをお使いのコンピュータからリボーク（登録解除）を行う事が出来ます。尚、必ず管理者権限のあるユーザーでログオンし操作の方を行ってください。

《重要》オフラインアクティベーションを行った PC の場合、後から Internet へ接続が出来る環境となった場合でも、リボーク（登録解除）を行う時には、オフラインリボークの手順で行ってください。

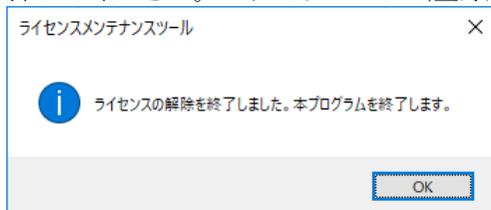
1. Windows のスタートボタンをクリックし、メニューより M-Draf [エディション名] ライセンス管理ツールのプログラムフォルダ内にある『スタンドアロンライセンス管理ツール』をクリックします。  
ユーザーアカウント制御のダイアログが表示された場合は『はい』を選択します。



2. セキュリティメンテナンスツールが起動してきますので [解除] ボタンを押してリボーク（登録解除）します。



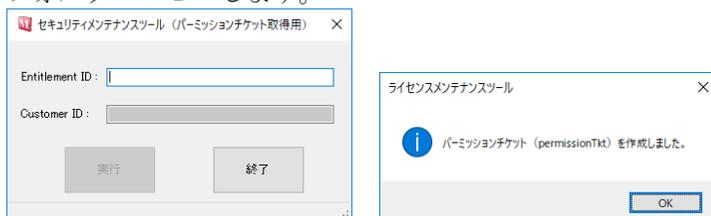
3. リボーク（登録解除）が完了すると下記ダイアログが表示されますので [OK] ボタンを押してください。これでリボーク（登録解除）が完了になります。



## 6. オフラインリボーク(オフライン登録解除)

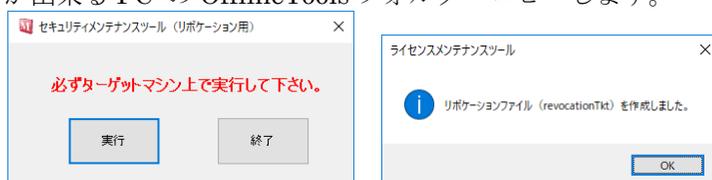
オフラインアクティベーション(オフライン登録)を行った PC で、リボーク(登録解除)を行う場合には、以下の手順で行ってください。

1. M-Draf ライセンス管理ツールのインストール先フォルダにある OfflineTools フォルダをフォルダごと、Internet に接続されてない M-Draf がインストールされている PC へコピーしてください。コピー先はデスクトップ等の任意の位置で構いません。また、同様に OfflineTools フォルダを、Internet に接続が出来る PC へコピーします。
2. M-Draf 各製品のインストール先フォルダにある『lservrc』ファイルを、Internet に接続が出来る PC の OfflineTools フォルダへコピーします。
3. OfflineTools フォルダにある『LMTStd\_GetPermissionTkt.exe』をダブルクリックし、起動してきたダイアログの Entitlement ID の項目にアクティベーション(登録)を行った時の Entitlement ID を入力すると自動的に Customer ID が表示され [実行] ボタンが押せる様になりますので、[実行] ボタンを押します。  
『LMTStd\_GetPermissionTkt.exe』を実行させた場所に『permissionTkt』ファイルが作成されますので、このファイルを M-Draf がインストールされている PC の OfflineTools フォルダへコピーします。

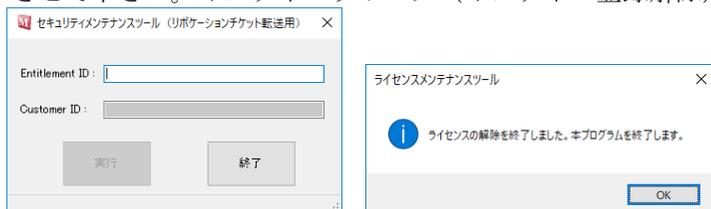


※ 自動的に Customer ID が表示されない場合には、入力されている Entitlement ID が間違っていないかご確認ください。

4. 次に、OfflineTools フォルダにある『LMTStd\_Revoke.exe』をダブルクリックして起動させ、[実行] ボタンを押します。『LMTStd\_Revoke.exe』を実行させた場所に『revocationTkt』と言うファイルが作成されますので、このファイルを Internet に接続が出来る PC の OfflineTools フォルダへコピーします。



5. 最後に Internet に接続が出来る PC の OfflineTools フォルダにある『LMTStd\_UpdateRevocationTkt.exe』をダブルクリックして起動させ、再度アクティベーション(登録)を行った時の Entitlement ID を入力し [実行] ボタンを押します。ライセンスの解除完了のダイアログが表示されましたら [OK] ボタンを押して終了させて下さい。オフラインリボーク(オフライン登録解除)が完了になります。



## 7. ソフトウェアライセンスに関する注意

---

### ◆ リボーク(登録解除)について

アクティベーション（登録）をオフラインで行った場合には、リボーク（登録解除）を行う時には、Internet へ接続出来る環境であっても、オフラインの手順でリボーク（登録解除）を行ってください。

## 8. M-Draf ライセンス管理ツールのアンインストール

---

お使いのコンピュータから、「M-Draf ライセンス管理ツール」を削除します。必ず「管理者権限のある半角英数のユーザー名 Administrator 等」でログオンしてください。**尚、リボーク（登録解除）を行ってからアンインストールを行ってください。**

1. Windows のスタートボタンにマウскарソルを合わせ右クリックし、表示されたメニュー一覧から [設定] を選択します。
2. Windows の設定画面が表示されます。「アプリ」をクリックします。
3. アプリと機能 から「M-Draf [エディション名] ライセンス管理ツール」をクリック、[アンインストール] ボタンを選択します。
4. 確認ダイアログボックスが表示されますので実行する場合は、[OK] ボタンを押します。
5. ファイルの削除が終了すると、確認のダイアログが表示されますので [完了] ボタンを押します。再起動を促すメッセージが表示された場合、[はい、今すぐコンピュータを再起動します。] を選択し、再起動をさせてください。

## 9. ご使用上の注意

---

### ◆ ウイルス対策ソフトについて

M-Draf ライセンス管理ツールの操作中に「EMS サーバーに接続できません。ネットワーク環境をご確認ください。本プログラムを終了します。」というメッセージが表示されてしまう時や、ライセンス登録時に登録完了メッセージが表示されない等の場合には、ウイルス対策ソフトウェアによってライセンス確認プログラムがブロックされている可能性があります。M-Draf ライセンス管理ツールがインストールされているフォルダをウイルス対策ソフトウェアによる検査対象外にする等を試みてください。

### ◆ コミュータライセンス管理ツールについて

M-Draf ライセンス管理ツールのインストール後「コミュニタライセンス管理ツール」が併せてインストールされますが、このプログラムはネットライセンス版をご利用の場合に使用されるプログラムとなります。スタンドアロンライセンスでの登録をされている場合は使用できません。

## 登録商標/商標

---

- MS, Windows, Windows 10, Windows 11, Visual C++ および Microsoft は Microsoft Corporation の 商標または登録商標です。
- Sentinel(R)は Thales, Inc.の登録商標です。  
Sentinel(R)RMS (c)2022 Thales, All rights reserved.  
Sentinel(R)EMS (c)2022 Thales, All rights reserved.

-----  
Licensee shall conspicuously include in Licensee's documentation the following statement: Sentinel(R) is a registered trademark of Thales  
-----